

# PTAの活動紹介 第11回

## 生徒の学校生活を応援する活動 ～東京都立秋留台高等学校PTA～

都立秋留台高等学校

○開校 昭和52年

○生徒数 702名

○校長 磯村 元信

○PTA会長 溝呂木 桜

東京都立秋留台高等学校は、多摩川の支流、秋川と平井川の間に広がる秋留台地に位置し、周辺は武蔵野の風情を今に残す田園風景が見渡せる、自然環境に恵まれた学校です。「とことん厳しく、とことん面倒見の良い学校」を目指し、「エンカレッジスクール」\*として、「学び直し」をコンセプトに、生徒たちのやる気を育て、その頑張りを励ましながら、学校生活を応援しています。

今回は、学校とともに、生徒たちの豊かな学習活動等を応援する、東京都立秋留台高等学校PTAの活動を紹介します。

### ○常に見通しを持ちながら取り組むPTA活動

秋留台高校PTAには、会長、副会長、書記及び会計で構成される本部役員のほかに、生徒等を対象に講演会を実施するなどの活動を行う学年部、広報誌を編集・発行する広報部、そして、研修旅行やオリオン祭(文化祭)への出店などの活動を行う教養部が設置されています。PTA役員に選出される者多くが仕事を抱えているため、なるべく仕事に支障が出ないよう、年度当初にPTA業務の大まかなスケジュールを共有し、見通しを持ちながら活動しています。



最後の体育祭 3学年全員で記念撮影

### ○生徒の思い出づくりを応援する取組

秋留台高校PTAでは広報活動に力を注いでいます。年2回発行の広報誌には、先生や役員紹介記事のほか、学校生活の様子が一目で分かるように、数多くの写真を掲載しています。そのため、体育祭やオリオン祭などの行事のみならず、全ての部活動の夏合宿を写真撮影のために訪れます。写真撮影の際のプライバシーへの配慮など、苦労する面もありますが、生徒の素敵な思い出づくりを応援したいという気持ちから、毎年継続して実施しています。

### ○制服リサイクルへの取組

来年度に向けた取組として、経済的な理由等により制服を購入することが難しい家庭もあることから、制服リサイクルの仕組みづくりを検討しています。制服リサイクルを実現するためには、学校や制服を提供してくれる家庭との調整やクリーニング費用の問題等を解決していく必要がありますが、これから入学してくれる生徒たちを含め、全ての生徒たちが、何の不自由もなく、充実した学校生活が過ごせる環境をつくるための奮闘が続いている。



PTA喫茶は今年も盛況！

秋留台高校PTAでは、紹介した取組のほかにも、オリオン祭でのPTA喫茶の出店、生徒及び保護者を対象とした研修旅行、マラソン大会の餅つきなど、様々な活動を実施しています。また、今年度は、「全国高等学校PTA連合大会」(全国大会)での事例発表も重なり、活動の負担や苦労なども大きくなっています。会長は「生徒たちを応援するために、PTA活動に関わった以上は、常に笑顔で楽しみながら、やるべきことはしっかりやりたいですね。」と力強く語ってくれました。“生徒の素敵な思い出をつくるために”という思いを胸に、苦労を楽しみつつ、PTA活動を続けています。

\* エンカレッジスクール…エンカレッジ(encourage)とは、「励ます」「力づける」を意味します。小・中学校で十分能力を発揮できなかった生徒のやる気を育て、頑張りを励まし、応援しながら、学習や学校行事・部活動などを通して、学校生活を充実させる全日制の高校です。

取材協力：東京都公立高等学校PTA連合会

東京都公立高等学校PTA連合会は、全都のPTA会長会を開催するほか、都内6つの地区の会長会・情報交換会・交流会等、地区ごとでも活動しています。様々な行事や研修会等を通して、各学校PTAの活動や高校教育の振興を応援しています。